

夏梨池No.1 ハザードマップ

縮尺 1/5,000

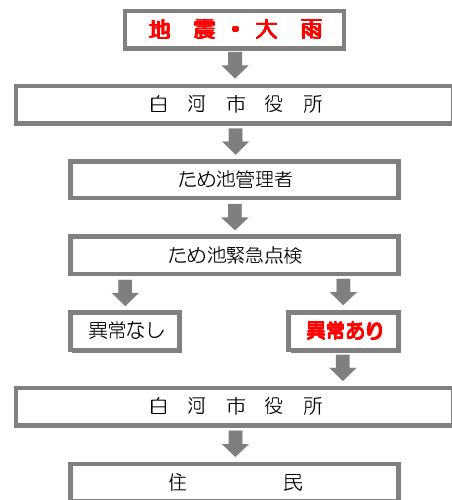


夏梨池No.1ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、いざ防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。

いざというときは

- 避難は可能な限り浸水がはじまる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ため池直下（2.0m～3.0mの水深予想）：速やかに高台へ
- ため池直下以外（0.5m～1.0mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難

緊急時の夏梨池No.1管理体制 ～災害時の情報伝達の流れ～



緊急連絡先

名称	電話番号
白河市役所	0248-22-1111
消防・救急	119
白河消防署	0248-22-2155
警察	110
白河警察署	0248-23-0110

地震のあとの災害シナリオ

時間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報 (TV・ラジオ)	緊急地震速報 (数秒前)	発生	地震速報 防災無線	被害の情報収集		
被害	上野原地内に水が到達					
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る 揺れがおさまったら、 高台や安全なところへ 避難	安全な場所へ避難	避難所などで待機し、 市の指示を待つ	

※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続

避難所
十文字集会所

夏梨池No.1

凡例

最大水深

0.0m～0.5m
0.5m～1.0m
1.0m～1.5m
1.5m～2.0m
2.0m～3.0m
3.0m以上